

平成25年度
第9回高校生ものづくりコンテスト山形県大会兼東北大会予選会
ー自動車整備部門ー

山形明正高等学校

自動車工学科 三澤 明

1 はじめに

昨年に引き続き3年連続の事務局となった。来年度は東北大会及び全国大会の事務局も決まっており、昨年度までの経験を生かしスムーズな運営を心がけた。また、昨年度の反省から開始時間を30分遅らせ、余裕をもって取り組むことが出来た。

2 大会概要

a. 期日 平成25年6月15日(土曜日)

b. 場所 山形明正高等学校 峯道校舎
自動車工学科車体工場

c. 日程

～ 9:30 受付・ゼッケン配布

9:30～9:45 開会式

10:00～12:00 競技

12:00～12:30 昼休み・採点集計

12:30～13:00 結果発表・閉会式・表彰

d. 競技者 5名

東根工業高校 1名

羽黒高校 2名

山形明正高校 2名



3 課題内容

競技課題は、「学科」「定期点検」「測定」「エンジンの故障探求」の4課題である。得点は総合計400点満点で争われ、合計点数の高い選手が上位となる。また、各課題の制限時間が20分間であり、総合計が同じ場合、作業に要した総時間が短い方を上位としている。

全国大会及び東北大会での問題を基準におき、県大会ではそれに倣った問題を作成している。また、

使用車種については、各校にあるファンカーゴ(トヨタ)を使用した。

4 競技

競技は、課題数に合わせ実習工場を4つのブースに分け実施した。5人の参加者のため待機場所を1か所設け、一斉ローテーションで実施した。故障探求は現状復帰の際、課題の回答が分かる可能性もあるため、隣接した別実習室で行った。また、学科についても個室で実施できるよう配慮した。



5 結果

競技結果は、

1位 小笠原仁哉 君 (山形明正)

2位 鎌田 誠也 君 (山形明正)

3位 本山 喬介 君 (羽黒)

となり、山形明正高校 小笠原仁哉 君が東北大会出場となった。

6 まとめ

大会は皆さんの協力もあり予定通り終了する事が出来た。また、けがやトラブルもなく終えられたことは事務局として何よりであった。

今年度は3校の参加であったが、来年度以降、東根工業高校が閉校するため、2校のみの参加になる可能性が高い。自動車整備という工業高校の中でも特殊の部門ではあるが、大会維持のために他校と協議をしながら来年度以降も活発な大会になるように検討していきたい。